

ウルトラクァンタムクラス第二隻目 オデッセイ・オブ・ザ・シーズの建造開始のお知らせ



マイアミ、2019年2月1日-ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは、パーペンブルク（ドイツ）にあるマイヤー・ヴェルフト（Meyer Werft）社の造船所にて、スペクトラム・オブ・ザ・シーズに続くウルトラクァンタムクラス第二隻目のスチールカット（最初の鉄鋼を切り出すセレモニー）が行われ、記念すべき建造が開始されました。

世界的なクルーズ会社の27隻目となる客船は「オデッセイ・オブ・ザ・シーズ」と名付けられました。

オデッセイ・オブ・ザ・シーズの処女航海は2020年秋にアメリカから始まる予定です。

また、オデッセイ・オブ・ザ・シーズに関するさらなる詳細は、2019年末頃に明らかにされる予定です。

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルについてロイヤル・カリビアン・インターナショナルは数々の賞に輝く国際クルーズブランドで、49年間に渡り革新を重ね、洋上では見られなかった業界初の試みをつねに導入し続けています。船上ではブロードウェイスタイルのエンターテイメントや斬新な施設を備え、ご家族連れをはじめ冒険心旺盛なお客様にもお楽しみいただける多種多様なプログラムをご提供します。当社は世界で最も革新的なクルーズ船25隻を運航しており、バミューダ、カリブ海、ヨーロッパ、カナダ、米国、アラスカ、ニューイングランド、南アメリカ、アジア、オーストラリア、ニュージーランドといった全世界の人気のデスティネーションへお客様をご案内いたします。また「ゴールド・アンカー・サービス」というサービス基準を設け、全スタッフが最高のおもてなしでお出迎えいたします。ロイヤル・カリビアン・インターナショナルはTravel Weekly Readers Choice Awardsで16年連続「Best Cruise Line Overall（クルーズ・ライン総合第1位）」に選ばれています。